



並木中等story

令和2年4月7日②号

入学式での校長式辞

並木中等教育学校の保護者の方から、校長が式でどのような話をしたのか関心があるとの意見をお聞きしましたので、式辞の主要部分を紹介することにしました。

●本校はこの春で13年目を迎えることとなりました。自制、自律、自尊の教育理念のもと将来を見据えたキャリア教育を充実させ、**日本や世界のリーダーを育成**して参ります。

●新入生の皆さんはスーパーサイエンスハイスクールとは何か知っていますね。それは先進的な理数教育を実施するとともに、高大接続の在り方について大学との共同研究や、国際性を育むための取組を推進する学校のことです。本校は全国で212校あるSSH校の一つで、多くの大学や研究機関と連携しています。**皆さんには今後六年間、最先端の科学についても学んでもらいます。**楽しみにしててください。

ここで、私から、新入生の皆さんに3つのお願いがあります。

●一つ目は、**「大きな志」を持ってほしい**ということです。そしてその**「大きな志」に向けて行動できる若者に成長してほしい**と思っています。志のあるとなしでは行動に大きく違いがでます。ただ走るのと50メートルを6秒切るぞと思って走るのでは取組は異なります。志を持ち、情熱を傾けてください。私たちは、皆さんの志の実現のために、全力を尽くします。一緒に、頑張りましょう。

●二つ目は、**積極的に学ぶとともに、考え続けてほしい**ということです。皆さんは学校を教えてくれる所と思っていますか。教えてもらって終わりとする受け身の学習では本当の力はつきません。「自ら学ぶぞ」という心がけ一つで皆さんの学びは大きく変わります。**本校は皆さんが主体的に学ぶ場所です。**先生に教えられることだけを期待するのではなく、広い視野から自分から学び、考えてもらいます。その心意気を持ってください。

●三つ目は、**自分を知り、周りの人たちを知り、社会を知ってもらいたい**ということです。わたしたちの社会はたくさんの人と結びつき、日々素晴らしいものが生み出されています。**人や社会とのつながりを大切にし、刺激を受けるとともに、あなたの素晴らしさも伝えてください。**これらを通して自分の可能性を知るとともに、豊かな感性を磨いてください。並木中等教育学校はそれができる学校です。